

やまと

創刊号



山門高校同窓会福岡支部

卷頭言

支部長 伊原將暁

(昭30卒)

山門高校同窓会の皆様には、各方面に華々しく御活躍の事とお慶び申し上げます。

山門高校同窓会福岡支部も、呱呱の声をあげて、五年になります。この結成五周年を記念して、機関誌が発行できます事は、この上ない慶びです。相互扶助の精神に基き、より充実した社会生活を送る為のより所となる場を設ける事を願いとして支部は結成されました。五才になりましても、まだ一人歩きできない未熟児ではありません

すが、初期の精神を忘れず、逞しく成長できる事を祈願し、五才の誕生を祝すると共に、新たなる意慾を表明する為に、機関誌の発行を決意した次第です。更に唯一度の気休めでなく、今後会員の意見交換、励まし、親交の場として、長く続けて行きたいと考え、敢えて「創刊号」と銘打つことに致します。

支部総会も回を重ねる度に、参加者は増加し、巾広い年代に及んで来ましたが、この結集を更に強め、会員の親睦に当機関誌が役立つ事を願ってやみません。そして忙しい生活の合間に、在校時代を憶い、故郷を懐う事も決して無意味ではないと考えます。更に忘れていた旧友の事、幼い時代の事まで懐いを馳せる事ができればこれに過ぎる幸はありません。基だ慾深ですが、この様な願いをこめて発刊したいと考えます。